

「北海道マリンビジョン 21 コンテスト 2014」表彰式について

北海道開発局 農業水産部 水産課

1 はじめに

平成 27 年 7 月 13 日に「北海道マリンビジョン 21 促進期成会」(以下、「期成会」という)の総会が、ホテルポールスター札幌にて開催されました。

この総会に併せて、「北海道マリンビジョン 21 コンテスト 2014」の表彰式を執り行いましたので報告します。

2 北海道マリンビジョン 21 コンテスト表彰式

各地域で策定された地域マリンビジョンの実現に貢献する優れた取組を表彰し、取組の更なる推進や他地域への活動の普及を図るため、期成会が主催となり「北海道マリンビジョン 21 コンテスト」を平成 20 年度から開催しています。北海道開発局はこの取組について後援しています。

今回、第 7 回目となるコンテストでは、総合部門(北海道開発局長賞)に厚岸地域マリンビジョン協議会、個別取組部門(期成会長賞)に利尻地域マリンビジョン協議会が受賞し、それぞれ表彰状が授与されました。



コンテスト表彰式

厚岸地域は、さんまやカキのブランド化により、全国的にも有数の漁協直売店として 6 次産業化の先駆的な取組となっており、物産展やイベントでの PR 活動による相乗効果もあるほか、環境活動として町民の森植樹祭への参加や洗剤を使わないアクリルタワシの普及活動は他地域へ広がりを見せていることも評価されました。

利尻地域は、屋根付き岸壁と一体となった水産加工処理施設で、陸揚げから加工までの一貫した衛生管理対策を講じ、作業効率化、コスト削減を図りながら 6 次産業化へ向けた取組により、鮮度維持・付加価値向上が図られていることが評価されました。

なお、受賞地域の概要と選定理由については、北海道開発局ホームページでも公開しています。

(http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_zigyo/mv/contest/contest_2014_kekka.pdf)

表彰式の後、受賞した 2 地域の協議会から取組の事例報告をしていただきました。



受賞地域の取組事例報告

3 総会、講演会

今回の総会では、任期満了に伴う期成会の役員改選も行われ、下記の新体制となりました。

会 長	苫前町長	森 利男	新任
副会長	新ひだか町長	酒井 芳秀	新任
副会長	室蘭漁協組合長	室村 吉信	再任
理 事	奥尻町長	新村 卓実	再任
理 事	積丹町長	松井 秀紀	新任
理 事	大津漁協組合長	茅野 優	再任
理 事	寿都町漁協組合長	佐藤 誠	再任
監 事	遠別漁協組合長	千葉 光悦	新任

総会の後、水産庁漁港漁場整備部計画課の山本竜太郎課長補佐から「今後の漁港漁場整備の課題について」、北海道大学大学院水産科学研究院の山下成治准教授から「漁村を元気にするためのヒント」と題して講演をしていただきました。

